



記者発表日

令和6年 1月17日

■同時発表先 : 合同庁舎記者クラブ  
広島県政記者クラブ  
中国地方建設記者クラブ

## 災害復旧で活用する応急組立橋を公開します。

中国技術事務所では「応急組立橋」を2橋保有しています。

応急組立橋は被災橋梁の代替として応急的に架設し、交通機能の復旧を行い、復旧資材や救援物資などの輸送路の確保を行うとともに、新設橋梁の架設までの間、地域交通の確保等を支援することを目的に配備しております。

通常は分解して保管をしていますが、この度、架設訓練及び点検に併せて公開します。

なお、中国技術事務所が保有する2橋の内1橋は、令和5年8月の台風7号により流出した橋梁の応急復旧のため岡山県鏡野町へ貸付し活用されています。

- 日 時 : 令和6年1月23日 (火)
- 場 所 : 中国技術事務所 (別紙参照)
- 取材対象 : 見学会の状況及び応急組立橋組立完了状況 (支間最大40mの内、本橋12m及び取付部12mを組立した状況)
- 実施内容 : 架設した状況を公開し、架設方法及び留意事項を説明。
- その他 :
  - ・ 13:30より架設方法及び留意事項の説明を行います。
  - ・ 取材を希望される場合は、事前に下記まで貴社名、氏名及び希望時間をご連絡頂き申込願います。
  - ・ 荒天の場合には、中止する場合があります。

問 合 せ 先

### 国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所



副所長 (機械)

やまぐち たくみ  
山口 巧

施工調査・技術活用課長

わだ しんじ  
和田 慎司【担当】

住 所 : 広島県広島市安芸区船越南2丁目8番1号

電 話 : 082-822-2340 (代表)

URL : <http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

## 1. 見学会場所

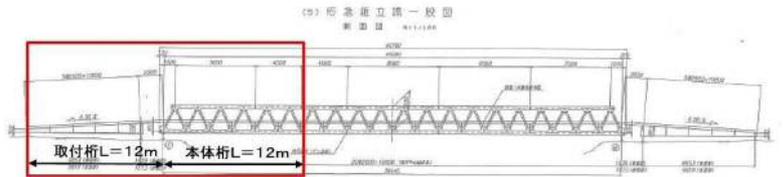
中国技術事務所 構内  
(広島市安芸区船越南2-8-1)



## 2. 組立全体スケジュール (予定)

- ・1月10日～16日 : 架台・主構架設
- ・1月16日～18日 : 床版設置
- ・1月16日～17日 : 歩道桁架設
- ・1月19日 : ガードレール設置
- ・1月22日～23日 : 設置完了及び点検
- ・1月23日 : 見学会 (取材可能日)
- ・1月24日～2月1日 : 解体

## 3. 組立範囲 (本橋12m+取付部12m)



## 4. 参考

### 使用部材イメージ



### 架設イメージ



### 応急組立橋諸元

(中国技術事務所保有)

- ①形式 : 組立式下路ワーレントラス式
- ②設計荷重 1) B活荷重 (TL-25)  
2) 1等橋 (T-20、L-20)
- ③支間長 (最大) : 40m
- ④幅員 車道 : 6.5m 歩道 : 1.5m

※本見学会ではB活荷重の応急組立橋をご覧いただけます。



R5.12から派遣中の応急組立橋  
(岡山県苫田郡鏡野町)



H30.9からR3.1まで派遣した応急組立橋  
(岡山県小田郡矢掛町)